

設備保守・管理に後付けIoT

NKE

簡易メール通報装置で実現



林 智広リーダー

各種自動化機器や電子ネットワーク機器メーカーのNKE(社長＝中村道一氏、本社・京都府長岡京市馬場図所27)は、既存設備に後付けできる

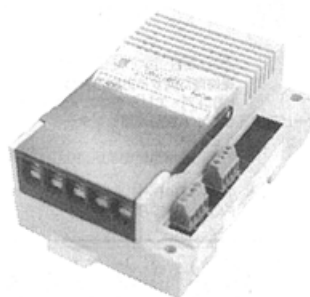
簡易メール通報装置「れんら君」を用いた保守・管理を提案している。れんら君は各種センサーと接続することで、設備や環境の変化を可視化したり、異常が発生した場合に設備管理者にメールで自動通知したりできる。インターネットへの接続環境が整った現場であれば、既存のLANに接続するだけで設備の監視や簡易制御を実施でき、既存設備を使用したIoT化を図れる。同社は産業分野、民生分野を問わず、多様な現場で通用したシステムづくりに貢献できる商品として「れんら君」を売り込みたい考えた。

「れんら君」は温度センサー、湿度センサー、圧力センサー、電流センサー、接点センサー、光センサーなど各種センサーに対応する。目的に応じたセンサーと接続して

設備や環境の小さな変化を検知し、モニター画面にグラフ表示したり、状況をメールで自動通知したりできる。無線LAN規格「WiFi」の環境が整っていれば、スマートフォンからも「れんら君」の設定が可能。

温度センサーや湿度センサーを使用した冷凍空調機器の温湿度監視のほか、電流センサーを使用して工場内の漏電や電力監視にも使える。pHセンサーを用いた水質監視、静電気センサーを用いた異物付着・静電気破損対策、圧力センサーを用いた圧力監視による設備の経年劣化予測など、

多用途で展開できる。ラインアップはデジタル入力値(入力2点)に対応する汎用型と、アナログ入力値(同)に対応するアナログ型、制御に役立つ信号出力機能付き、8点入力と8点出力を搭載した多点型、汎用型の無線式、データロギング機能を備えたカウンタ型の6タイプ。



各種センサーを利用したアプリケーション例について、営業企画グループの林智広リーダーは「信号出力機能付きの『アナログ型れんら君』の発売も予定している。これを使えば、室温が一定の値を超えると設備管理者にメールを送りつつ、エアコンを自動で起動する。設備管理者が指示メールを送ると、エアコンの稼働を止めるといったアプリケーション

も組める」と話す。NKEはもともと汎用型を先行発売してきたが、昨年にアナログ型を投入し、冷蔵庫内の温度から汎用型の無線式も発売。今後は、アナログ型の無線式の開発も進めるという。

投入し、冷蔵庫内の温度から汎用型の無線式も発売。今後は、アナログ型の無線式の開発も進めるという。

投入し、冷蔵庫内の温度から汎用型の無線式も発売。今後は、アナログ型の無線式の開発も進めるという。

投入し、冷蔵庫内の温度から汎用型の無線式も発売。今後は、アナログ型の無線式の開発も進めるという。